

# ニューフェイスコーナー

## 開院のご挨拶

下関市医師会 ありた眼科

在田 稔章

この度、下関市長府中土居に開院させていただきました、ありた眼科院長の在田稔章と申します。

私は平成26年に大阪医科薬科大学を卒業し、平成28年大阪医科薬科大学の眼科学教室に入局致しました。入局後は大学病院や大学の関連病院にて眼科医として研鑽を積んでまいりました。令和4年、もっと手術の技術を磨きたいと考え、大学を離れ、滋賀県にある昂会アイセンターに入職致しました。昂会アイセンターが掲げる「世界一目に優しい手術を」というモットーに基づき、白内障手術をはじめ、硝子体手術や眼瞼手術など多岐にわたる手術を学んでまいりました。

出身は京都ですが、妻の故郷に対する想いが強く、妻の出身地である下関の長府で開院する運びとなりました。私も長期休みや妻の里帰り出産の

際など、下関を訪れる機会が多くあり親しみを感じていたので下関での開院を決意致しました。長府から下関駅に向かう国道9号線から見える海と関門海峡の景色が素晴らしく、海が見られる生活に慣れていない私は見るたびに下関に来てよかったなと感動しております。

これからは、これまで身につけた手術の経験で少しでも下関の医療に貢献できれば幸いです。

下関での勤務の経験がないため、わからないことも多く、いろいろなお迷惑をおかけするかとはい思いますが、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

